



2023年7月号

白梅学園 広報誌

白梅学園の歴史とこれからのこと

白梅学園 園長 塩野 宏

これまで当園に大きな愛情を注いいただきましたたくさんの方々に書面からではございますが一言御礼申し上げます。さて白梅学園は昨年創立70周年を迎えることができました。創立期は戦後の混乱の中で純粋に家庭がなくて貧困で誰かの手がなくて生きていられないような子どもたちを育てていたようにお聴きします。その後、日本経済の空前の発展とともに社会的構造の変化の中で家族のあり方が問われ、それにともない家族で過ごすことのできなくなった子どもたちを施設は養育してきました。現在は児童虐待を中心にアタッチメントの形成不全から派生する愛着障害や発達障害等、家庭養育機能が正に問われるケースが主流を占めています。

一方で、令和2年度に発出された福井県社会的養育推進計画に基づき、家庭養育優先原則の下、地域社会が一般家庭の養育力の低下している家庭の支援を全面的に出してきて、令和5年4月に国は子ども家庭庁を発足し、「こどもまんなか」社会の実現に舵を切りました。児童虐待事案が減らない社会と家庭養育力の低下している社会をどうしていこうとしているのか、国・地方公共団体そして市町村の本気度が試される時代となってきました。そういう中で社会福祉法人が経営する社会的養護施設には、施設本来の役割に加え地域社会に貢献できる事業を考え実践するように働きかけられています。来年度には全市町に「子ども支援センター」が設置されます。白梅学園としても、敦賀市周辺の市町と協働できる事業を全職員で練り合っけて令和6年度へ向かいたいと考えています。施設のポテンシャルを高め地域社会から信頼されうる白梅学園になれるよう努めてまいりたいと思います。

『繋がっていく』

白梅学園 副園長 山本 道次

昨年、白梅学園の創立70周年を迎えさせて頂き、継続して地域における社会福祉の一助を担わせて頂けることに心より感謝。併せて、先人先輩方のご苦勞を偲ばせて頂きました。

そんなある日、一人の女性から電話が入り「幼少の頃に白梅でお世話になった者です。ふるさとのような気持ちで、何か感謝の気持ちを届けたい。」とのこと。子ども達へお菓子を持って来園下さいました。

70年前、白梅学園乳児院が設立され4番目に入所された方でした。1通の置手紙が添えられた名前も生年月日も定かでない女の子ですが、当時の職員が愛情いっぱい育てられ、1年10ヶ月過ごしたようです。長い年月が過ぎこの旬に、白梅学園に「感謝」の思いを伝えに来て頂けたことは、とても嬉しく感慨深いものがありました。

人と人が繋がり、互いにたすけ合っけて、感謝の気持ちを繋いでいける。そんな施設を目指したい。



乳児院 つぼみ舎



越前松島水族館へ遠足に行きました！
イルカショーを見たりいろいろな生き物を見たりして
子どもたちは大興奮！！
楽しいひと時を過ごしました♪



えんどう豆の皮むきをしたよ☆
えんどう豆の皮のむき方を教えると上手にさやから豆を出
していました！みんなで出した豆でえんどう豆ご飯を作って
もらい夕食にたべました！とっても美味しかったね♪



こどもの日のお祝いをしました！
以前ボランティアで来られていた方から頂いたみんなが大好きなアン
パンマンの顔が描かれたケーキでお祝いしました！夕食には兜やこい
のほりになったご飯を食べました♪



百日祝いをしました☆
天理教に参拝した後、お食い初めをして健やかな成
長を願いお祝いをしました！



子ども達と一緒に成長して
いけるように頑張ります！
保育士:中道 野乃花

今年、白梅学園乳児院に
新しく入った 2 名の職員を
紹介します♪



子ども達が安心して生活し、
成長できるようにしっかり見
守っていきます！
保育士:谷村 和

乳幼児を乳児院に預けたい時は・・・
お近くの児童相談所又は白梅学園にご相談ください。
それぞれの事情をお聞きして、必要な期間お預かりします。
福井県児童相談所:0770-0858
白梅学園 乳児院:0770-22-1310

児童養護施設 晴喜館

GWに少年自然の家に行ってきました！



駅までゴミ拾い！

朝、学園を出発し、ゴミ拾いをしながら敦賀駅に向かいました。天気は快晴で子どもたちみんな、たくさんのゴミを拾ってくれました。



近年では敦賀駅が一部改装され、広々とした広場があり、子どもたちもそれぞれにのびのびと遊びました。

敦賀駅から小浜線に乗りました。栗野駅から少年自然の家までは、上り坂で職員にとってもいい運動になりました。

少年自然の家に着くと昼食タイムです。それぞれのホームでお弁当を用意し、みんなで一緒に食べました。いい食べっぷりでした。



お弁当の後は、体育館でスポーツ大会！チームに分かれてドッジボール大会とチャンバラ大会をしました。みんな一生懸命に取り組んで白熱した対決でした。



学園に着くころにはみんなくたくたになりましたが、良い思い出になりました。

児童家庭 支援センター 白梅

新年度が始まり3カ月が過ぎました。新しいメンバーを迎えてスタートすると同時に、今年はプレイルームの利用時間変更、室内の様様替えもしました。

プレイルーム中央の棚にはサイズを揃えた服がお店のように並べてあります。遊びに来られた親御さんたちがお気に入りを楽しそうに選んでいる姿もみられます。親子憩いの場としてのご利用をお待ちしております。



プレイルーム内にて
育児書を読むことができます

貸出表に必要事項を記載いただければ
おうちへの貸出も可能です

プレイルーム開放日時

全日 10時～17時

(相談や会議などで、開放しない日時もあります)

※空き状況は電話でご確認ください。

○児童家庭支援センターってどんなところ？

* こどもと家庭に関する不安や心配ごとなどのご相談を受け付けています。

* ご利用はすべて無料です

○利用できる方

* 18歳未満（高校卒業まで）のお子さんとその保護者等

○開所時間

* 前日9時～18時

* 電話相談は24時間365日受け付けています

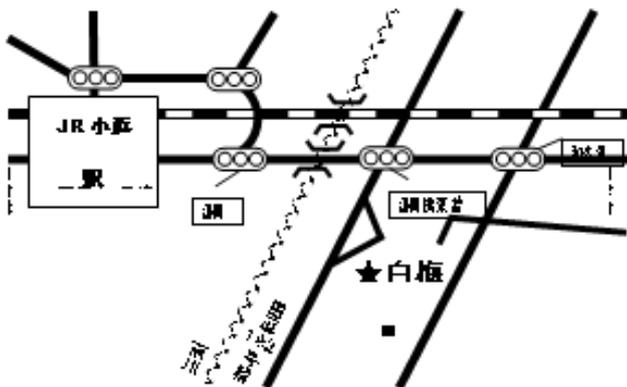
里親相談

心理療法

来所相談

電話相談

訪問相談



児童家庭支援センター白梅

〒917-0025

福井県小浜市木崎 14-1-1 2F

TEL : 0770-56-5870

